

2001年の出来事
 この年明け早々、TV局より取材申し出のTEL。早寝の我家は午後9時頃のTEL。おふとんの中で半分寝たままの応待。ところが、それをきっかけに、話しはトントン進み、2月6日~10日までの5日間、ほとんど1日中の取材を受けました。最初は、慣れないことと、緊張で「ふんっどうしよう」とため息ものでしたが、終わるにつれ、カウも気にならなくなり、スタッフの方々ともうちとけて、またたれもが経験できる事を、経験させていた。本当に楽しい5日間でした。そして、3月3日放映当日。(ここの話...我家は民放で映さないうちに)村の岩男のおじいちゃん、おばあちゃんの家にお願いで、見せてもらうこと。なんとおじいちゃんの家では、お祝いのようなごちそうを用意して、私達を歓迎してください。感激!! 期待いっぱい、あたたかなごちそういっぱい。番組を見たあとは、全国各地の友人からとされることな、TEL。そして、このテレビをきっかけに、山里を訪ねてくださる方もたくさんいて、改めて、マスタイヤの威力に、びっくりさせられるやら。こんな体験、できたこと、とても感謝です。そして、このビデオは、我家の家宝になるでしょう。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

あけまして おめでとうございます
 希望と夢を友にして、今年もよろしくお願ひします。
 ういっか シンラ書
 「ういっか」とは、大古の言葉で「内なるエネルギー」
 = 2002年 幕開けの思い = Love & Peace

世紀を越える時空の中で、子とたれもが、何かを、期待したにちがいない。子と良くなる。平和になれる。戦争をなくせと。しかし、大きく期待を裏切ることができずに。
 「また、この世紀も同じなのか...」と、肩を落したあの時。
 = いったい人は何を望んでいるのだろう? =
 私は、今生きている人として、この世紀を生きる子どもを送り出した親として、確かな希望を持ち、必ず前を見つめて生きていこうと思う。
 憂いをあければ、喜びがある。しかし、
 確実に希望もある。足もとに咲く花に、幸せを見いだす心を持ちさえすれば、幸せ友として、生きていけると思う。そして、初幸せも、おれの人と、分ちあいながら、生きていきたい。今の幸せをしっかりと見つけ、大きな希望と共に、自分の道を進んでいこうと思う。2002年。

2002年 1月1日発行 我家通信・ういっか 第6号
714 10代の旅立ち、父と2人男の旅(北海道)
 北海道に「30数年ぶりの大雪」のニュースと共に12月12日 出発の日を迎えました。博多発の飛行機は、3時間おくれでようやく千歳へ。初日は、日頃の行いの良さからか、予定通りの日程で。いろいろ、ハフニングを含みながらの男の旅。我家は、多くの新しい空気に出会えました。父と息子ばかり考えていたのですが、実は居残り組は、母と息子。このペアでの7日間も初体験だと思いついたのは、2人が出発してから。なんと不思議な4人の初体験だったので。北国の寒波もさることながら、新札幌の山里にも同時に訪れた寒波に、スースーと、家の中が寒く、淋しく、私とシンラとシラは、毎晩、つぎあって暖をとることに...。一方男の旅チームは...帽子をなくし、マフラーを忘れ、手袋を落としたり...「帽子かぶった?」「マフラーは?」「手袋忘れちゃった!!」とうるさい母の存在を、ありがたいと思ったかどうか?とにかく、ハフニングと共に、無事、714は、10代の旅立ちを、果たしたのでした。そして、一帰り着いたバス停で、シンラは、かけ寄り、お父さんに抱きつき、その後は、714の履から、目を離すことばく、カードゲームの話を楽しく、とてもたのしそうに...
★帰り着いた、714の履★
 スレばかりに、見た履は、身のせいではなく、お父さんになっていました。お父さんの履の成長は、坂を上るようになってきた。階段を上るよ、ホント1段上へ行くようです。10才を迎え、その成長に、気づきにくくなっていましたが、7日間の空間において、見た714の履には、明らかに、1段上った成長を見ることができました。そして、その履で「たたいま〜」と後ろから抱きついてきたのも、やはり10才の714でした。成長しおから、母を恋かいてくくる息子の姿、心の中に大きな宝物が、やってきた!! 私だけの宝物。母との充実感、いっぱい、冬の夜でした。
(10代の旅立ちとは...) 〇〇雅人にとって、悦子にとって、714にとって、シンラにとって、忘れられない、家族の絆、そして大切ななにかを、我家に残してくるものとなりました。あらゆるものに、感謝の気持ちを持って、いっぱいです。

近況報告
雅人 = 仕事の充実に加え、自分自身の健康の充実へ、おやく目を向けてくれています。球は、ジャブアップ!
今年 = 目標体重に向けて、がんばる!! らしい...
悦子 = 大好きなジャズダンスに加え、書道を、復活。そして、古布による、服や小物作りとの出会いがあり、少ない時間をあちこちへ走りまわる母とあつたつたり。
714 = 下りなげな長男のイメージを、自分の力で少しずつ変えていく714。その変貌は、着実に10代のとびらを開いた様です。剣道2級お習字3段。今年、最高学年の6年生になります。

シンラ = 心も体も大きく広く! お兄ちゃんを追い越すという勢いで成長しているシンラ。一年生のお勉強も、キニすることなく毎日楽しく学校に通っています。絵を画くのが大好き。ねどい観察力と想像力で、とて楽しい絵も、見せてくれます。剣道7級書道4級。今年、2年生になります。
シラ = 「お木ちゃんたい」「こりんまた?」「おラッコ行ってくる。」などの会話をやっとお父さんもわかってくれるようになったね。だけど、一番大好きなのは、お母さんと一緒に、おふとんの中よ!!
エリー = のんびりエリーは今年も元気です。現在、一番の楽しみは、朝ごはん。そして日曜日の草の工。お昼寝もね。エリーの優しい眼差しが、家族の心を、あたためてくれています。



宇佐郡 宇佐院町かやごもり 1167
 0978-48-2027 (TEL & FAX)
 takae@cronos.ocn.ne.jp